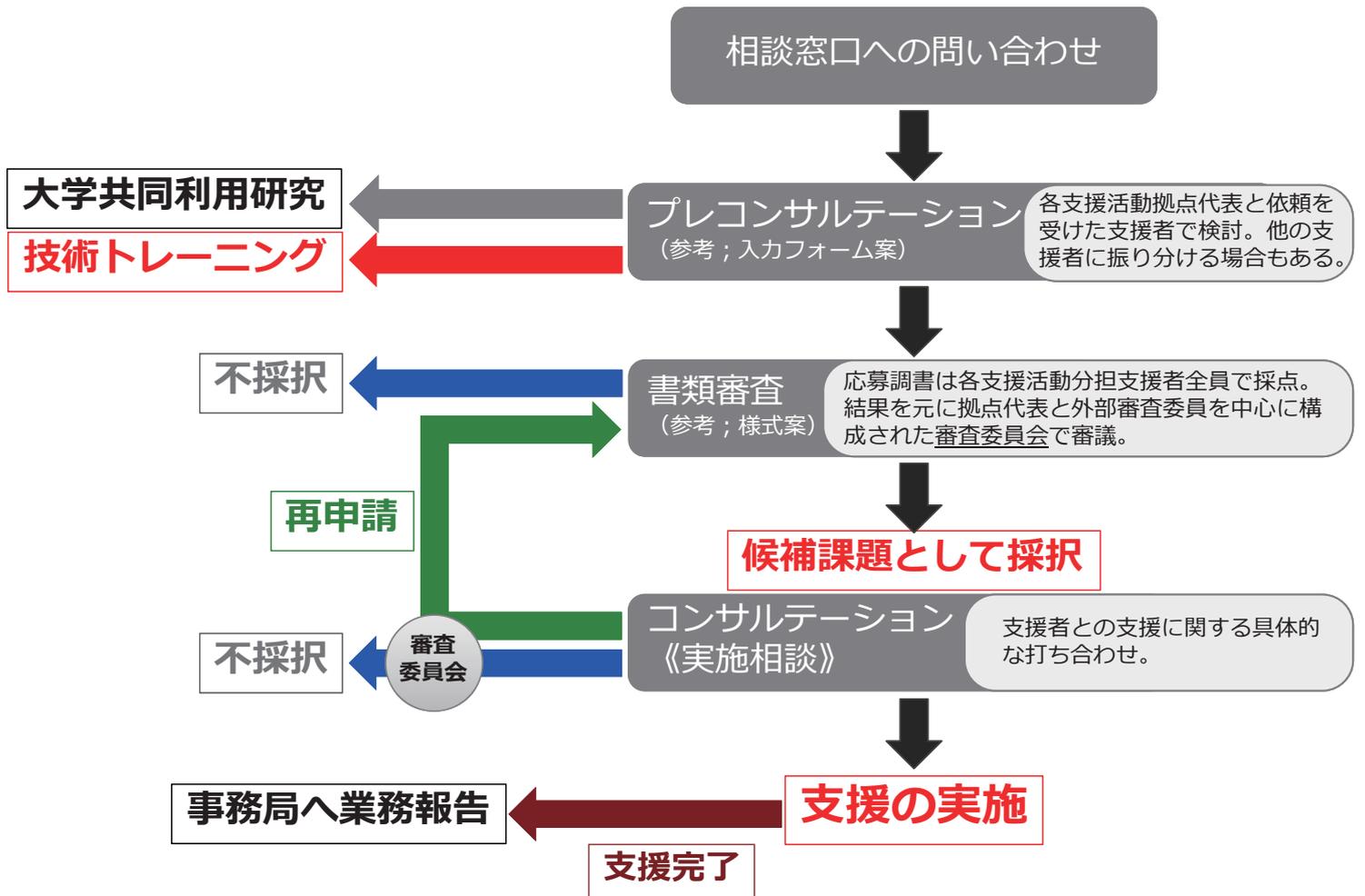


支援課題の選定と実施の流れ



- 事務局に相談窓口を設け、公募に関する相談などに対応します。
- 正式な書類審査の前に各支援活動拠点代表と依頼を受けた支援者によるプレコンサルテーションを行い、申請予定の内容を本プラットフォームで行うべきか擦り合わせを行います。
- 本プラットフォームでは、最先端技術に特化していますので、一般的な技術で対応可能なものは、技術トレーニングあるいは、生理研、基生研の共同利用研究に参加してもらうようにします。
- プレコンサルテーションを通過したものについて、応募調書を提出していただき書類審査を行います。
- 書類審査では、外部委員も含めた審査委員会を設置して、客観性、透明性、公正性を確保し、特定分野や機関に偏らないよう、各申請課題に対して複数の委員による書面審査を行います。
- その際、バイオイメージング研究としての重要性、必要性、発展性、国際性、公共性などの観点から支援対象課題を選定します。
- 書面審査を通過した候補課題については、支援者によるコンサルテーションを行い、支援の具体的な内容についての擦り合わせを行い、支援課題を実施します。
- ここで、難しいと判断されたものについては、内容に応じて再申請あるいは不採択となります。
- 支援を受けた後には、報告書を提出いただきます。